

議会だより

167号

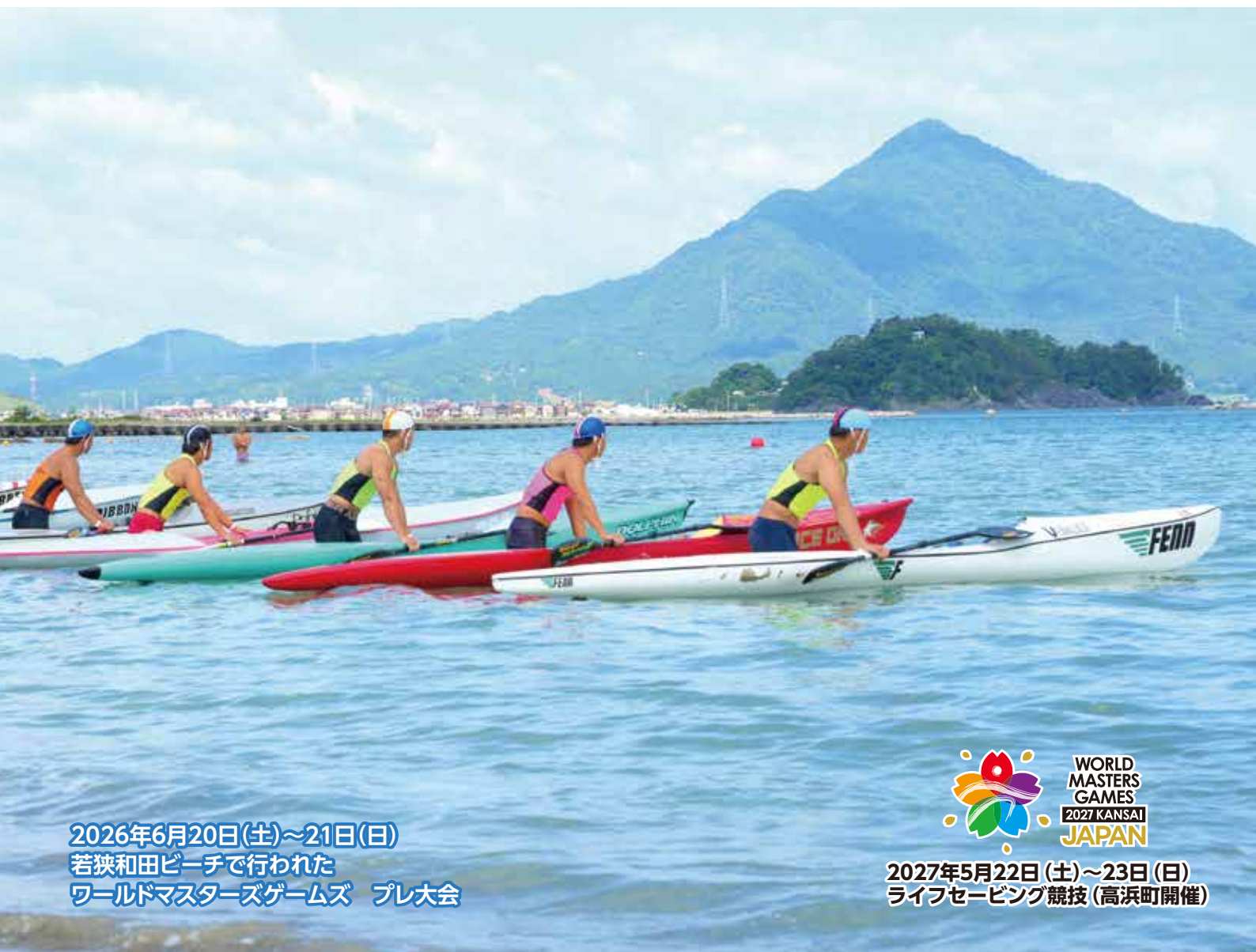
CONTENTS 6月定例会

- ▶P2 トピックス
・新規事業一覧

- ▶P3 トピックス
・道の駅・指定管理について
・定住人口から関係人口の時代へ

POINT
▶P7 ※一般質問通告書をQRコードで公開
ここが聞きたい!一般質問に10名が登壇

- ▶P13 政治倫理調査特別委員会を設置
▶P16 9月定例会日程予定



2026年6月20日(土)~21日(日)
若狭和田ビーチで行われた
ワールドマスターズゲームズ プレ大会



2027年5月22日(土)~23日(日)
ライフセービング競技(高浜町開催)



議会だより
アーカイブはこちら



議会だより
表紙応募はこちら

令和8年度 6月補正予算・新規事業の概要

令和8年度6月補正予算では、地域の持続的な発展と快適な暮らしを維持するため、多様な新規事業が承認された。

最重要課題である人口減少への対策として、町と多様に関わる関係人口「ふるさと住民」の創出・拡大に注力する。

デジタルプラットフォームの構築や、農林水産業等の貢献活動を組み込んだ滞在型ワーケーションプログラムを推進し、地域産業の担い手確保と活性化を図っていく。

また、観光振興では広域自治体と連携した商品開発やモニュメント整備を進める。

さらに住民の安全・安心を確保するため、青郷小学校・内浦小中学校の体育館への空調設備設置や、若狭消防署高浜分署の改修、老朽化した道の駅「シーサイド高浜」の大規模改修に向けた実施設計等にも着手し、防災機能の強化と地域の活性化を両輪で進めている。

(小幡憲仁)



青郷小、内浦小中体育館

事業名	予算額	注目事業
人口減少対策事業	924万2千円	ふるさと住民プラットフォーム構築業務
人口減少対策事業	440万円	ふるさと住民滞在プログラム構築業務
隣保館施設整備事業	1504万9千円	検討委員報酬・基本設計業務・地質調査業務
斎苑一般管理事務事業	550万円	高浜斎苑トイレ等修繕工事
観光振興事業	500万円	わかさいくる沿道モニュメント製作業務
観光振興事業	2990万円	デジタルを活用した地域の魅力向上業務
観光振興事業	550万円	高浜町プロモーション動画制作業務
観光振興事業	994万4千円	第2のふるさと体験プラン造成及びPR支援業務
観光振興事業	1492万3千円	デジタルノマド ^(※) 誘致促進業務
観光振興事業	340万円	観光地域スケールアップ支援事業補助金
城山周辺再整備事業	758万1千円	城山周辺再整備事業用地取得
道の駅管理運営事業	1億6972万円	道の駅改修整備実施設計業務・道の駅解体工事・高圧受電設備修繕工事
道路新設事業	693万円	道路整備プログラム策定業務
公園整備事業	688万8千円	高浜公園ソラノワ指定管理料
公園整備事業	473万円	高浜公園ソラノワ備品
消防施設整備管理事業	3951万3千円	若狭消防署高浜分署改修工事
小学校施設整備事業	1億5537万5千円	小学校体育館空調設備設置工事(青郷小・内浦小中)

※【デジタルノマド】パソコンやインターネットを活用し、特定のオフィスや拠点に縛られることなく、国内外を旅(遊牧)しながら働く人々

「道の駅シーサイド高浜」指定管理者の指定!!

4月臨時会において道の駅指定管理者として「ザウェルネスゲート高浜」を指定

公募型プロポーザルを実施し、道の駅に係る改修設計、施工業務および管理運営業務についてプロポーザル審議会、公の施設指定管理者選定審議会において優先交渉権者を決定。

議案が提案され全員賛成で承認。

指定管理者：ザウェルネスゲート高浜

構成企業：株式会社ザファーム・株式会社福井和郷
福井放送株式会社

指定管理期間：令和8年6月1日～令和18年3月31日

令和8年度の指定管理の内容：

道の駅のトイレ及び休憩所、
駐車場の清掃、問い合わせ対応など

今後は「改修整備管理運営事業基本協定」を締結し協定に基づき、早期リニューアルオープンに向けた事前調査、改修設計、改修工事を進めて行く。

道の駅機能として、トイレ及び駐車場については、改修工事中でも利用可能と配慮することから、4月1日より町の直営としていた既存施設の維持、清掃、管理、問い合わせ対応を含めた指定管理業務は、6月1日より指定管理者へ移行し、設計工事と一体となった体制としていく。



道の駅完成イメージ

(上尾徳郎)

「定住人口」から、地域課題の解決に主体的に関わる「関係人口」の時代へ



関係人口創出事業の
相関図

■高浜町の人口は増やせるのか

令和7年の国勢調査の結果、高浜町の人口減少率は福井県内一となったが、その要因としては町に住民票のない企業就労者も多く、住民登録人口も男性が多いことが考えられる。

町政の最大課題である人口減少・少子高齢化を食い止めるため、子育て環境日本一を目指した取り組みを行った結果、出生率は向上したが、人口減少に歯止めがかからない。

国は昨年、人口戦略を見直し、「定住人口※1」でも「交流人口※2」でもない「関係人口」として、移住や観光、帰省ではなく、日常生活する地域や通勤・通学する地域以外の特定の地域と継続的かつ多様な形で、地域や課題の解決に関わる人（例：地域の元出身者、住民の親戚・知人、過去に居住したことのある人など）に第2の住民（ふるさと住民）となってもらおうことを目指している。

この関係人口を増やすための高浜町の新たな取り組みとして、6月補正予算で多数の新規事業が計上された。

- ①ふるさと住民プラットフォーム構築業務
- ②ふるさと住民滞在プログラム構築業務
- ③デジタルを活用した地域の魅力向上業務
- ④高浜町プロモーション動画制作業務
- ⑤第2のふるさと体験プラン造成及びPR支援業務
- ⑥デジタルノマド誘致促進業務

※1 定住人口…地域に住居を構えて定住している人

※2 交流人口…通勤や通学、レジャーなどで一時的に地域と交流する人

(松岡茂和)



「ふるさと住民」と交流人口の違いは



予算決算常任委員会
付託案件(全体概要)

予算決算常任委員会 委員長 井上 順也

議案第33号 【全員賛成で可決】 令和8年度一般会計補正予算第1号について

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ6億6649万3千円を追加し、歳入歳出の総額を歳入歳出それぞれ143億4611万9千円とするもの。

隣保館施設整備事業 1504万9千円 新規事業

Q 太陽光発電は、維持管理を含めたコストパフォーマンスの観点や国産であるか否かを考えると疑問が残る。

A コストの比較検討、日照条件などを踏まえ、費用対効果を十分に見極めた上で判断する。



三松センター

斎苑一般管理事業 607万2千円 新規事業

Q 若狭広域行政組合で進められている「斎場建設」の現状と今後の見通しは。

A おおい町における建設候補地の選定で地元との合意形成に時間を要している。

現在は小浜市においても同時並行で候補地の絞り込み作業を進めている。

園芸産地育成強化事業 2073万円

Q イチゴ農園等の「外構およびカーテン整備」の内容は。

A 認定施設園芸を営む事業者からの要望を受け、県の事業(スマート・エコ園芸推進事業、未来につなぐ福井の農業応援事業)に採択されたため予算化した。

道の駅改修整備実施設計業務委託料 8460万円 新規事業

Q 道の駅の大規模改修について、町民への情報が少ないため自由参加の「住民説明会」開催の声があるが。

A 地元である和田地区(和田地区委員会等)への説明会を来週行う予定。

さらに、広く町民の方が自由参加できる説明会も計画しており、日程を詰めて順次開催していく。

島ノ内京ヶ鼻線他1路線測量設計業務委託料 495万円

Q 「島ノ内京ヶ鼻線改良事業」の設計範囲と、道路の全体計画は。

A 今回の設計範囲は丁字屋の交差点から、高浜中の「桜橋(旧砂浜牛乳店付近)までの区間。全体の計画(構想)は、丁字屋の所から、最終的には一番東側にある園部陸橋の県道ループ交差点までを全体構想として持っている。



島ノ内京ヶ鼻線図面

高浜公園「ソラノワ」の備品購入 473万円 新規事業

Q 公園備品として計上されている、プロジェクターや「Android TVスティック」を購入する必要性・使用目的は。

A 青葉テント内の天井から吊るし、管理事務所・トイレ側のコンクリート壁面に投映する。Android TVスティックを接続することで、ネット経由で公園の案内、注意事項、子育て補助事業のインフォメーション、イベント広報やワークショップの資料などを随時流すことができる。

若狭消防署高浜分署の女性職員対応改修工事 3631万2千円 新規事業

Q 管内の女性消防職員の現状と、今後の採用・推移の動向は。

A 現在、若狭消防署管内の総職員数130名のうち、女性職員は4名で、今後の動向として、若狭消防署では令和10年度までに女性比率5%(6.5人)を目指している。今後10年間で、県内や他県の動向を見ながら10%の達成を目指していく。

小学校施設整備事業 1億5537万5千円 新規事業

Q 今回の補正での青郷小・内浦小への体育館空調設置に続き、残りの学校(高浜中・和田小など)のスケジュールは。

A 当初予算で高浜小を計上しており、残る高浜中と和田小については、令和9年度以降、なるべく早く設置したい。



議案6件を慎重審議、指定管理で議員間討議

総務産業常任委員会 委員長 井ノ元 康夫

【全員賛成で可決】

令和8年度高浜町水道事業特別会計 補正予算(第1号)

議案第35号

Q 予算増額の内容について。

A 鉛製給水管50件分の更新を計上していたが、今回200件分を追加した。

また、簡易水道施設では、機器12件分の予算を増額する。

高浜町景観条例の制定

議案第36号

Q 景観条例制定後の景観保全の進め方や景観区域・重点区域の設定方針は。

A 都市計画審議会や景観協議会での審議、パブリックコメントを経て、今年度中の計画策定を目指す。

景観区域は、重点区域の指定に地域住民の意見を踏まえる必要があり、現時点で具体的な計画はない。

上瀬漁港(日引)防波堤改修工事請負契約

議案第37号

Q 工事計画の中で約1年間の期間を設ける理由は。

A 海中で進めている基礎工事の状況を見極める期間であり、沈下の有無や安定性を確認した後、完成させるため。

高浜公園「ソラノワ」の指定管理者の指定

議案第41号

Q 管理業務とイベント運営を抱き合わせる現行方式は、予算の積算が不透明になりやすく、役割分担も曖昧になるのではないかと。

A 長期間にわたり地域住民や各種団体と協議を重ね、ワークショップ等を通じて「整備」と「活用」を一体的に検討してきた。今回の指定管理者の選定も、町内団体によるプロポーザルを経て決定したものである。

その他審議した議案

【議案第38号】

原子力災害制圧道路新設工事R7-1工区請負契約について

【議案第39号】

原子力災害制圧道路新設工事R7-2工区請負契約について
共に議員間討議の意見はなく、討論もなく、議案第38号、第39号は全員賛成で可決。

議員間討議

委員からは、公園管理のあり方の疑問や、イベントを積極的に行う新たな運営方法期待する意見。
運営者に負担が係ることの心配の意見が出された。

補正予算、契約案件を 審議

厚生文教常任委員会 委員長 松岡 茂和

旧給食センター解体工事 請負契約

議案第40号

【契約内容】

落札金額：1億2375万円

落札業者：株式会社平川

鉄筋コンクリート平屋建て



Q いつまでかかるのか。

A 令和9年1月29日までとなっている。

Q 登下校があるので事故がないよう安全第一で。

A 警備員、ガードマン数名をつけ安全第一で進める。

Q 築山は解体するのか、解体後の跡地利用について。

A 築山は本体工事前に解体したい。

解体後の利用については、解体工事と絡むので、工事の進捗と合わせて進めていく。

損害賠償の認定決定

議案第42号

認定こども園駐車場で発生した自動車物損事故の損害賠償金1万4960円を支払い、示談とするもの

Q 事故原因は除雪作業時の接触とのことだが、他の施設も調査したのか。また、再発防止策は。

A 除雪機を扱う職員に注意喚起するとともに、各保育所や役場など全ての施設で見守り・確認を行っている。

Q 除雪専門知識や技術を持つ業者に任せてはどうか。

A 現在は役場職員が直営で除雪を行っているが、業者とも相談し、環境が整えば委託も進めていきたい。



自動車に接触したアンカーピン



Q 総務産業常任委員会ってなに？

A 総務、産業振興、税務、建設整備、上下水道などに関する議案の審査を行うところよ。



Q 厚生文教常任委員会ってなに？

A 教育、保健、福祉などの議案などを細かく審査などを行うところよ。

発行日：令和8年7月24日(金)

4月臨時会において全会一致で決定した案件

議案番号	議案名	関連ページ
【承認案件】		
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて（高浜町町税条例の一部を改正する条例）	
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて（高浜町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	
【その他案件】		
議案第32号	高浜町道の駅の指定管理者の指定について	P3

6月定例会において全会一致で決定した案件

議案番号	議案名	関連ページ
【補正予算案件】		
議案第33号	令和8年度高浜町一般会計補正予算(第1号)について	P2・3・4
議案第34号	令和8年度高浜町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	
議案第35号	令和8年度高浜町水道事業特別会計補正予算(第1号)について	
【条例案件】		
議案第36号	高浜町景観条例の制定について	P5
【契約案件】		
議案第37号	上瀬漁港(日引)防波堤改修工事請負契約について	P5
議案第38号	原子力災害制圧道路新設工事R7-1工区請負契約について	
議案第39号	原子力災害制圧道路新設工事R7-2工区請負契約について	
議案第40号	旧給食センター解体工事請負契約について	
【その他案件】		
議案第41号	高浜公園ソラノワの指定管理者の指定について	P5・9
議案第42号	損害賠償の額の決定について	P5
【人事案件】		
同意1号	農業委員の任命について	

6月定例会において賛否が分かれた案件

議案番号	議案名	議決結果	阪本	井上聡	河島	松岡	釣本	西野	井上順	大塚	上尾	廣瀬	井ノ元	磯部	小幡	関連ページ
【発議案件】																
発議第1号	高浜町議会議員政治倫理調査特別委員会の設置について	賛成多数可決	○	○	×	×	除	○	○	×	○	○	○	/	×	P6・7 13

○…賛成 ×…反対 △…棄権または退席 ▲…欠席 除…除斥 ※議長等採決に参加しない議員は「/」となります

質疑 & 討論

■高浜町議会議員政治倫理調査
特別委員会の設置
【発議第1号】



発議第1号 詳細理由

質疑：小幡憲仁

政治倫理調査特別委員会の設置は議員の名誉に関わる重大案件であるにもかかわらず請求内容や提案理由が事前に十分共有されず、本会議当日に採決する進め方は拙速ではないか。

回答：阪本議員

町村議長会の助言や条例に基づき手続きを進め、

全員協議会で発議する意向を説明した。

反対討論 小幡 憲仁

政治倫理調査特別委員会の設置は議員の名誉に関わる重大案件。請求内容や提案理由の十分な情報共有がないまま採決する進め方は拙速であり、まず事実関係を慎重に確認した上で判断すべき。

反対討論 河島 浩彦

初めての政治倫理案件であるからこそ、透明性を確保し、十分な説明と慎重な手続きを経て判断すべきである。

反対討論 松岡 茂和

議員が不適切な言動があったからと言って、直ち

ここが聞きたい!一般質問

一般質問の記事は質問した議員が各自で作成しており、内容や表現については各議員の文責において掲載しています。

阪本 新也	①地域福祉総合センター「いぶき」の価値をもっと町民に伝えるべきでは
西野 朋宏	①高レベル放射性廃棄物の最終処分問題にどう向き合うのか
廣瀬 とし子	①公共施設の管理は ②グランドゴルフ場の練習場の設置は
上尾 徳郎	①「地域福祉総合センター」の供用開始後の現状は ②中央体育館施設要望と施設管理について ③地域展開推進事業の取組みは
松岡 茂和	①高浜町の人口減少対策を問う ②適正な事業計画・予算執行の在り方について

一般質問って?

議員が高浜町の行政一般事務や、将来に対する方針などについて、執行機関に質問することなんだ。



一般質問要旨
QRコード



井上 順也	①中東情勢における高浜町の影響と対応はどうする ②郷土資料館の運営対応は ③成年後見制度の周知は ④蛍光灯照明の製造中止に対する補助制度創設できないか ⑤旧庁舎跡地の活用については
大塚 ひとみ	①若狭広域行政事務組合環境4施設の進捗状況は ②地域未来戦略について
河島 浩彦	①近隣自治体のスポーツ施設相互利用について
小幡 憲仁	①職員の実態に即した旅費制度への見直し ②カスタマーハラスメント対策の義務化に伴う町の対応 ③学校の適正規模・適正配置
釣本 音次	①高浜地区にも賑わう政策を ②総務省が推奨する人口減少対策について

に委員会を立ち上げるのではなく議会外の私的発言であり社会的被害者はないため、全員協議会等で論議処理すべき。

政治倫理特別委員会設置の必要はない。

賛成討論 西野 朋宏

本件は議員としての言動の妥当性が問われた事案であり、議会全体の信用問題に影響を及ぼすものである。

特別委員会で調査・事実確認の上、公平慎重に判断すべきである。

賛成討論 井上 順也

議員の不適切な言動があったのだとすれば、議会全体の品位を傷つけ、町民の皆様の信頼を根底か

ら覆すもの。本人の弁明も含め実態を厳正に調査する必要がある。

賛成討論 上尾 徳郎

全員協議会の発議説明の場において、反省の態度も無く自らの弁明の場を求めており、調査委員会の場で弁明すべきである。

賛成討論 井上 聡美

私的行為で直ちに政治倫理違反と断定できないが、権力行使と受け取られる言動は議会の品位や信頼に影響する。

事実関係を確認し再発防止のため賛成する。



さか もと しん や
阪本 新也

地域福祉総合センター 「いぶき」の価値を もっと町民に伝えるべきでは

回答：西嶋町長

いぶきの魅力発信強化を図っていく。

問 「いぶき」は子どもから高齢者、障がいのある方までが利用できる地域福祉の拠点であるとともに、ZEB※(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル) 認証の取得、高断熱化、太陽光発電設備の導入など、環境性能にも優れた先進的な公共施設である。その一方で、こうした施設の価値や整備の意義が町民に十分伝わっていないのではないかと。また、

- ①環境性能のわかりやすい説明
- ②発電量や省エネ効果の見える化
- ③建設の背景や目的の周知
- ④動画や特設ページなどのオンライン発信
- ⑤継続的な情報更新の仕組みづくりについて、町の考えは。

保健 館内モニターで太陽光発電の状況を表示しているほか、施設パンフレットやZEB認証看板による周

※ZEB…建物で使うエネルギーを、省エネと太陽光発電などで大幅に減らし、年間のエネルギー消費を実質ゼロにする建物のこと

知を実施している。また、現在「いぶき」専用ホームページの開設準備を進めており、7月中の公開を予定している。ホームページでは施設利用案内に加え、環境性能や発電量などの情報発信も行う方針。

さらに、動画コンテンツの活用も検討しながら、指定管理者任せではなく、町が主体となって継続的な情報発信に取り組む考えを示した。

最後に、施設は整備して終わりではなく、価値が町民に伝わり、共有されてこそ政策として完成する。町民が誇れる施設となるよう、今後も積極的な情報発信を期待すると述べた。



高浜町地域福祉総合センター いぶき



にし の とも ひろ
西野 朋宏

高レベル放射性廃棄物の最終 処分問題にどう向き合うのか

回答：西嶋町長

町として課題に真摯に向き合い、町民とともに将来を見据えた議論を進める。

問 北海道寿都町や神恵内村、佐賀県玄海町などで文献調査が行われているものの、概要調査へ進む見通しが立っていない現状である。また、このまま最終処分地選定が進まなければ、再処理工場が稼働しても高レベル放射性廃棄物の行き場がなくなり、原子力発電所から使用済み燃料を搬出できなくなる懸念がある。

さらに、全国原子力発電所所在市町村協議会(全原協)が国へ提言を行ったが、国任せではなく、原子力立地自治体も主体的に関与し、町民への丁寧な説明や議論を進めるべきではないかと。

町長 高レベル放射性廃棄物の最終処分は、原子力政策を進めるうえで避けて通れない極めて重要な課題であり、立地町である高浜町にとっても自らの問題として真摯に向き合うべき課題である。

また、高浜町は半世紀以上にわたり国のエネルギー政策を支えてきたとしたうえで、次の半世紀を見据え、エネルギー政策とまちづくりをどう進めていくのかを考える重要な時期にある。

さらに、最終処分地選定には長い年月を要することから、現状や課題について町民と情報共有を図りながら理解を深め、議会とも連携して議論を進めていく。

最後に、「日本最大級の原子力発電設備を有する高浜町がリーダーシップを発揮し、嶺南地域の立地自治体と連携しながら、この重要課題に取り組んでほしい」と要望した。



● 地層処分って？

原子力発電で使い終わった燃料をリサイクルしたあとに残る、放射線を出す再利用できないものを、地下深くの安定した岩盤に閉じ込めて処分する方法です。



地層処分のイメージ【出典：原子力発電環境整備機構 (NUMO)】



ひろせ とし子
広瀬 とし子

公共施設の管理は

回答：西嶋町長

管理について、日常的にやはり責任のある形を取っていくべきというふうに考えている。

問 中央体育館、中央球場、B&G海洋センターの管理はどのように行われているのか。中央球場、体育館周辺は雑草が伸び放題になっている。球場のバックネットの下の側溝には砂やゴミが溜まっている。景観が損なわれている。定期的に清掃や除草などの維持管理を徹底し、常にきれいな状態を保つための方策はどのように考えているのか。

教育 現在、日常的な施設点検、清掃、利用受付等についての管理運営業務をシルバー人材センターに委託して行っている。今後とも地域住民に親しまれる施設として、適切な維持管理とサービスの向上に取り組んでいく。



中央球場横の側溝



B&G海洋センター周辺

◆グランドゴルフ場の練習場の設置

問 現在は中央球場において練習を行っている。球場は高台にあるため、高齢者の方々にとって、自転車や徒歩移動が負担になる。

グランドゴルフは健康づくりや生きがいづくり、さらに、仲間との交流を深めることができるスポーツとして親しまれている。高齢者の健康維持・認知予防の観点から活動を支援していくことは大変重要であると考える。

町内に新たに練習場を整備する考えはないか。

教育 町民の皆様が身近な場所で安心してスポーツや交流活動に取り組める環境づくりは、極めて重要であると認識している。

今後においても、グランドゴルフ協会の皆様をはじめとする利用者のご意見を十分に伺いながら、持続可能でよりよい環境整備の在り方について検討をすすめていきたい。



うえの とくろう
上尾 徳郎

「地域福祉総合センター」の 供用開始後の現状は

回答：保健福祉課長

高齢者7割、小・中学生3割の利用。予約方法等の改善により、来場者は徐々に増加している。

保健 入居団体による「スタートアップ会議」による施設の利便性や具体的取り組みについて、共有認識を図り、管理・運営体制の構築に努めている。

問 高浜公園ソラノワの指定管理者の選定方法は。

建設 民間事業者のノウハウや創意工夫に富んだ指定管理をプロポーザル方式による一般公募で広く募集し、選定審議会の厳正審査により最も優れた提案事業者を指定候補者に選定。本議会に指定議案を上程。



高浜公園ソラノワ

◆中央体育館施設要望と施設管理について

問 高浜町スポーツ協会より要望している、筋力トレーニングと健康器具導入への取組みは。

教育 要望のあった機器の一部については、本年度夏頃の配備を予定している。今後は、導入した機器の利用状況や利用者の声また効果などを検証しながら、残る機器の導入も計画的に検討を進める。

問 中央体育館などの体育施設の管理運営は。

教育 スポーツ協会をはじめ各種競技団体や民間事業者の参画を求め、インストラクターやトレーナーの配備を可能とするなど、体制整備を進めて、部活動の地域展開の新たな活動拠点としての活用が促進され、町内体育施設の利用促進に寄与するものと期待している。

◆地域展開推進事業の取組みは

問 地域展開推進委員会の取組みと部活動の在り方に対する方針は。

教育 教育長を委員長に中学校長、保護者、スポーツ団体代表など9名で構成する「地域展開推進委員会」を設置し、部活動及びスポーツ活動の地域展開の在り方など幅広く会議・打ち合わせを重ねている。国・県の方角を注視しつつ現在進めている地域展開や検討委員会での議論内容並びに各種方針等の整合性を図り、総合的に整理して適切な時期に方針を見直す。



まつおか しげかず
松岡 茂和

高浜町の人口減少対策を問う

回答：西嶋町長

高齢者福祉、生活基盤の充実、関係人口、ふるさと住民登録制度の推進で女性が活躍できる町へ。

問 国勢調査で福井県一高い人口減少率となった。どう分析し実効性ある対策をされるのか。

総政 今回、国勢調査で減少率が高くなった要因は前回の令和2年調査時の原子力発電所安全対策工事に伴う転入の一時的滞在層が工事終了で転出超過が長期継続していること。

子育て世代、20～30歳代の女性の減少で減少率が高くなっている構造的要因を把握している。そこで第3次人口ビジョン総合戦略で2042年に定住人口と関係人口を合わせて8300人の活躍人口を実現するため3つの誘導プロジェクトを進める。

- ①子育て実感、子育て環境づくりで出生率向上
 - ②多様な産業育成、起業支援による若者の定住促進
 - ③居住交流促進による関係人口の定住化
- ※関係人口についてはP3トピックスに掲載



いのう え じゅんや
井上 順也

中東情勢における高浜町の影響と対応はどうする

回答：西嶋町長

赤ふん券は着実に執行し、9月議会に向けて増額や高齢者支援を検討する。

産振 県内企業の約9割が影響を実感。公共工事では物価高を価格に反映するスライド条項を適用し、農林水産業や商工業には融資拡大等の支援を行う。

◆郷土資料館の運営対応は

問 開館30年が経ち空調が故障。貴重な資料にカビ等の影響が出ないか。移転を含めた今後の方針は。

町長 郷土資料館の機能はしっかりと考えながらも、中の適切な環境をしっかりとやっていきたい。

教育長 来年の改修は難しいが、専門家を交えてリニューアル計画を立て、再来年（2028年）あたりに提示したい。



郷土資料館・施設内仮設スポットワラ

問 空き家空き地の管理、活用状況は。

建設 老朽危険空き家等除去支援事業補助金実績は40件。空き地については密集市街地災害時延焼遮断タイヤ避難スペースとして活用を塩土区はじめ進めていく。空き家情報バンクの一定の利用があるが、バンク掲載登録数が少ない。

不動産業者と連携し効果的対策を行う。

◆適正な事業計画・予算執行の在り方について

問 若宮スマートタウン、白浜アウトドア等の計画は。

総政 民間活用のスマートタウンにおいては民間企業導入課題が多く、見直し、移住定住に向けて取り組む。

白浜の整備計画はシーサイドラインの松原防災機能と魅力向上に向けた整備をめざし、地元住民と協議する。

問 公共施設の取り壊しに多額の経費がかかるが、適正な維持計画と対策は。

総政 令和5年に改定した高浜町公共施設総合管理計画に基づき実施している。財源は公共用施設整備基金の活用、取り壊しにあたり総合的に適切に管理していく。

◆成年後見人制度の周知は

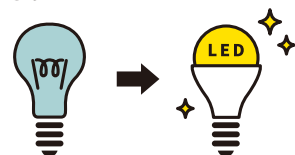
問 制度の認知度は約2割。若い世代等への周知は。

保健 今後はSNS等も使い、若い世代へも早期の備えを周知する。

◆蛍光灯照明の製造中止に対する補助制度創設できないか

問 2027年末までに蛍光灯の製造が終了する。県内他市のように家庭用LED化の補助制度を創設できないか。

町長 高齢者や低所得世帯など、本当に困っている方へ手を差し伸べられるよう、他市町の事例を参考に制度設計を検討する。



◆旧庁舎跡地の活用については

問 移転から10年、今年度でようやく解体が終わるが活用策が見えない。まちなかの賑わいを取り戻すための具体的な計画とスケジュールは。

町長 跡地は「まちなか居住（定住用分譲地など）」の拠点とする。「若宮園跡地」のスマートタウン化と連動・継続する形で、順次計画を進める。



おおつか
大塚 ひとみ

若狭広域行政事務組合環境 4施設の進捗状況は

回答：住民生活課課長

不燃物処理場は埋立残容量の調査結果をもとに必要性や整備時期等具体的な検討が進められている。

問 現状では、環境施設4市町で持ち合うという当初の目的が履行されず、持ち合えていない。斎場は令和6年度に開設予定だったと思うが、竣工から40年経過している高浜斎場についてはどうか。

住民 斎場は、当初、おい町で候補地選定が進めていたが、地元合意形成に時間を要しており、現在は小浜市でも候補地の絞り込みを並行して進めている状況である。地域住民の理解が不可欠であり、慎重な調整が必要だが、日常生活に極めて重要施設であることから、両市町において、スピード感を持って検討が進められていると認識している。

問 ごみ持込み料金の見直しを検討してはどうか。

住民 年間ごみ処理量は横ばいにある一方で、物価高騰の影響により、年間管理費は増加傾向にある。現時点では、料金水準は適正な範囲にあると判断し、

現行の料金体系を維持しつつ、その推移を注視しているところである。住民負担への配慮、施設の持続可能な運営、実績データの検証を踏まえ、今後の料金の在り方について、組合の場において適切に意見を述べていく。



高浜斎苑（斎場）

◆地域未来戦略について

問 国は、地方創生経済活性化策として地域未来戦略を推進しているが、福井県、高浜町の取り組みは。

総政 福井県は、地域産業プランについて、7月の取りまとめには加わらず、今後提出していく方向。高浜町は産業団地の適地選定調査や構想検討に取り組む等、企業立地の受皿づくりを進めている。カナデビア（株）若狭事業所など企業の持つ高い技術力や生産機能の向上を期待すると共に、これに続く町内企業の育成や企業誘致に努める。



かわしま ひろし
河島 浩彦

おい町とのスポーツ施設 相互利用を進めてはどうか

回答：西嶋町長

行財政運営の視点からも近隣自治体との連携は必要。情報交換と課題整理から検討する。

問 人口減少が進む中、公共施設は各自治体が単独で維持管理や更新を考えるだけでなく、近隣自治体と連携して有効活用する視点が必要である。高浜町とおい町には体育館、野球場、テニスコートなど多様なスポーツ施設がある。町民の活動の選択肢を広げ、既存施設をより有効に活用するため、両町民が設置自治体の住民と同等の条件で利用できる相互利用協定を検討してはどうか。

教育 町のスポーツ施設の利用状況は、利用申請や予約システムにより、利用者の居住地、利用件数、利用時間、使用料収入などを把握している。広域利用は、施設の有効利用や住民サービス向上につながる可能性がある。一方で、利用料金、予約方法、町民利用への影響など整理すべき課題もあるため、慎重な検討が必要である。おい町の意向も踏まえ、まずは情報交

換と課題整理を行い、双方にメリットのある仕組みとなれば、相互利用協定の可能性を検討する。

問 今回の提案は施設の統廃合ではなく、それぞれの施設の特徴を活かし、町民が目的に応じて使いやすくするためのものである。まずは意見交換から始めてはどうか。

町長 公共施設を広域で活用する視点は重要である。今回の提案をおおい町と共有し、一歩として話をしていきたい。



※予約方法、対象施設、利用料金等の詳細は両町で協議が必要



おの けんじ
小幡 憲仁

役場職員の出張時の新幹線グリーン車支給は適正か

回答：西嶋町長

社会情勢の変化や他自治体の状況、必要性等を勘案し見直します

問 宿泊費高騰や制度改正を踏まえ、職員の実態に即した旅費制度への見直しが必要。新幹線グリーン車料金支給は納税者の理解が得られない。

総務 宿泊費や交通費の現状を踏まえ、他自治体の状況も参考にしながら、適正な旅費制度となるよう見直しを進める。

◆カスタマーハラスメント対策の義務化に伴う町の対応

問 10月からカスタマーハラスメント対策が事業主の義務となる。町として基本方針や対応マニュアルの策定、相談体制、録音・録画機器の整備など、職員を守る体制整備が必要。

総務 法施行までに基本方針やマニュアルを整備し、相談体制や研修を充実させる。録音機器や防犯カメ

らの活用、警察・弁護士との連携も進め、職員保護と住民サービスの両立を図る。

◆学校の適正規模・適正配置

問 少子化が進む中、学校の適正規模・適正配置の検討開始と、小規模校の教育環境充実、保護者や地域との対話について町の考えを問う。

教育 学校の在り方の検討は必要と認識。統廃合ありきではなく、保護者や地域住民など幅広い意見を聴きながら、子どもにとって望ましい教育環境を検討していく。



つりもと なおし
釣本 音次

高浜地区にも賑わう政策を

回答：産業振興課長

新川(笠原川)上に駐車場を造るには解決すべき問題がある

問 写真①は現状で写真②はAIで創った駐車場と道路である。賑わいとは経済の発展の成果であり、良い政策により経済が発展し町民も豊かになり税収が増える。この好循環を創るべきではないか。

町長 通年における駐車場の機能強化は重要である。



◆総務省が推奨する人口減少対策について

問 国が推奨する人口減少対策は、高浜町にふると住民登録してもらい最終目的は移住につなげる政策。今回は海業(漁業)、次回は薬草(農業)、最後は観光をターゲットに行く。今回の海業で成果を出すには関連する釣りやサーファーが趣味のサイトにアクセスすべきでは。システム構築には楽天に決まっているが町の要望が反映されているかチェック出来るのか。

総政 趣味や嗜好の人をターゲットにするのは非常に重要。チェック機能については業者と相談する。

問 今回の海業で移住を決断される時で重要な点は、孤立させない事と資金問題だと考えるが。

産振 具体的には漁船の購入や小規模定置網の資金調達には国県町の補助制度や自己負担金においては無理のない返済計画を親身になって相談できる制度がある。



政治倫理調査特別委員会を設置

高浜町議会では、議員の政治倫理に関する調査請求が提出され、本会議において「政治倫理調査特別委員会」の設置が賛成多数で可決された。

これを受け、第1回委員会を開催し、調査の目的や進め方について協議した。

委員会では、議員による言動が「議員としての品位と名誉を損なう行為」や「地位を利用した不適切な行為」に該当する可能性があるとの指摘を踏まえ、事実確認を行うことを確認した。委員からは、うわさや憶測ではなく、具体的な証言や記録、文書など客観的な根拠を重視して調査を進めるべきとの意見が出た。

また、行政機関や関係者への調査依頼、聞き取り方法、匿名情報の取り扱いなどについても協議し、公正・中立な立場で慎重に調査を進める方針を確認した。調査結果を踏まえ、議会としての対応や提言についても検討していく予定。

【委員構成】

委員長 阪本新也
副委員長 井上順也
井上聡美
西野朋宏
廣瀬とし子
井ノ元康夫

(阪本新也)



スケジュール



議会運営委員会 委員長 井上 順也

議会運営の効率化と住民参画の推進に向けた協議



年間予定表



◆会期日程・申合せ事項

6月定例会の日程案を協議し、予算関係資料の提出時期や予算シートの運用を明文化した。予算説明は原則として新規事業に限定し、その他の案件は従来どおり事前説明を行うことを確認した。

◆一般質問・委員会運営

一般質問の通告期限を施政方針・提案理由説明後に設定する運用を確認した。一方で、委員会報告書作成や議事録作成期間が短く、日程に余裕がないとの意見があり、9月定例会以降は審査日や予備日の確保を含め検討することとなった。

◆議会運営委員会視察研修

京都府京丹波町及び兵庫県太子町を候補とし、議会基本条例の運用や改正経緯、住民参画、政策提案機能、議会改革の成果と課題などを調査する方針を確認した。

◆住民対話型事業の見直し

「出前報告会」と「議員と語ろう会」の整理・統合について協議した。議会活動の報告を主目的とする事業と、住民との意見交換・政策形成を目的とする事業に役割を分け、住民参加と議会の説明責任の充実を図る方向性を確認した。



Q 政治倫理調査特別委員会ってなに？

A 議員の政治倫理基準への違反が疑われる事案や、政治倫理の確立に関わる課題について調査・審査をおこなうのよ

高浜発電所の状況報告他・発電所構内現地視察 使用済燃料対策ロードマップの進捗状況を確認

原子力対策特別委員会 委員長 上尾徳郎



◆6月11日(木)

◆高浜発電所の現況と今後の予定・

美浜3号機蒸気漏れ調査状況

説明者 高浜発電所長

■高浜発電所の現況と今後の予定

- ・1号機は稼働中、12月20日定検入り予定。
- ・2号機は定検中、6月21日発電開始予定。
- ・3号機は4月7日より定検中(蒸気発生器取替工事) 11月10日発電開始予定。
- ・4号機は稼働中、11月14日定検入り予定(蒸気発生器取替工事)

■美浜3号機蒸気漏れ調査状況報告

5月8日に発生した美浜3号の高圧タービンからの蒸気漏れ調査の状況報告を受けた。

◆高浜発電所の構内視察と現地確認

■緊急時対策所

発電所で重大事故等が発生した場合、社員が参集し、事故終息に向けた指揮命令を行うための施設。

1号機から4号機までの対応設備を確認。

■使用済燃料乾式貯蔵施設 第二期設置予定地

使用済燃料を円滑に搬出するまでの間、電源を使用せず安全性の高い方式で一時的に保管するための施設。

■3・4号機蒸気発生器保管庫

車窓より、取替え予定の3・4号機の蒸気発生器の保管庫を確認。

Q 乾式貯蔵施設にある消化水バックアップタンクは移設するのか。

A 新しいタンクを設置した後、既存のタンクを撤去する予定である。



◆6月16日(火)

◆使用済燃料対策ロードマップの進捗状況

説明者 原子力事業本部 原子燃料部門

原子燃料部長

■六ヶ所再処理工場

- ・設工認審査は審査会合で、設計ルールに関する説明が終了、論点はない。
- ・今後は、「補足説明資料」を規制庁に示し、補正申請書の製作を進める。
- ・ガラス熔融炉検査や海洋放出管切り離し工事は作業等の工程を精緻化した結果、竣工目標に変更はない。

■使用済MOX燃料再処理実証研究

- ・仏国への輸送容器の制作は、予定の容器本体と衝撃吸収カバーが完成。
- ・完成した輸送容器2基を今年の秋にも高浜発電所に受け入れ予定。
- ・完成した輸送容器を用いて、取扱い手順等の事前確認を仏国にて実施。

■中間貯蔵施設

2030年頃の操業開始に向けて引き続き、最大限取

り組む。

■国からの指導への対応

六ヶ所再処理工場の竣工目標の実現に向け、日本原燃と緊密に連携し、電事連大の取組みに必要な支援を積極的に講じる。

Q 設工認の中には各種項目があるが、全体スケジュールの関係ではどうか。

A 必要な事項を必要な時期に実施するものであり、所定の手順を踏みながら進めて行く。

Q 再工場が竣工し運転開始するまでに政治的判断や地元了解などは。

A 安全協定締結の必要はあるが、政治的なハードルはないが必要な手続きがまだ残っている。

◆乾式貯蔵施設設置の申し入れ

発電所の現場視察やロードマップの進捗状況の確認。また、これまでの議論も踏まえて、「乾式貯蔵施設設置」の推進を町長へ申し入れることを、高浜町議会として申し合わせた。



4月

- 1日(水) 退職消防団員感謝状贈呈式、辞令交付式
- 7日(火) 関原協※1 会計監査
- 8日(水) 和田小学校 入学式
青郷小学校 入学式
高浜小学校 入学式
内浦小中学校 入学式
高浜中学校 入学式
- 9～10日 立地協※2 中央要望活動
広報特別委員会
- 11日(土) 高浜地区老人クラブ連合会総会
- 17日(金) 全員協議会
人口減少課題対策特別委員会
- 21日(火) 若狭広域行政事務組合 現金出納検査
- 23日(木) 議会運営委員会
全員協議会
臨時議会
議会運営委員会
若狭地方町村議会議長会 総会
- 24日(金) 例月出納検査
- 25日(土) 青葉山山開き式典
- 27日(月) 高浜町老人クラブ連合会総会

5月

- 12日(火) 議会運営委員会
立地議会サミット※3 実行委員会
- 13日(水) 国会議員との面談
七尾市議会教育民生常任委員会視察
- 14日(木) 全原協※4 総会
立地協 総会

- 18日(月) 人口減少課題対策特別委員会
- 19日(火) 全員協議会
志賀町議会原子力発電所対策特別委員会意見交換
- 20日(水) 高浜町商工会通常総代会
福井県消防操法大会出場 結団式
- 22日(金) 嶺南広域行政組合代表者会議
監査委員協議会定期総会
一般社団法人若狭高浜観光協会定期総会
- 25日(月) 6月定例会議案事前説明
- 26日(火) 議長・副議長研修会
- 28日(木) 議会運営委員会
高浜町シルバー人材センター 通常総会
- 29日(金) 例月出納検査
- 31日(日) 福井県北陸新幹線建設促進同盟会総会・講演会

6月

- 2～17日 6月定例会
政治倫理調査特別委員会
- 13日(土) 北陸新幹線小浜・京都ルート建設促進同盟会理事会
総会・決起集会
- 15日(月) 議会運営委員会
- 20日(土) WMG2027プレ大会
全日本ライフセービング種目別選手権大会
- 21日(日) 部落解放同盟福井県連合会 定期大会総会
- 24～26日 高浜町議会原子力関連施設等視察研修
- 28日(日) 高浜消防団消防操法大会
- 29日(月) 坂本高浜線整備促進期成同盟会 会計監査
- 30日(火) 例月出納検査・定例監査

※1【関原協】関西電力原子力発電所立地町議会連絡協議会
※2【立地協】福井県原子力発電所所在市町協議会

※3【立地議会サミット】全国原子力発電所立地議会サミット
※4【全原協】全国原子力発電所所在市町村協議会



原子力発電所施設視察(伊方)



高浜消防団消防操法大会

広報特別委員会紹介

令和8年4月23日、広報特別委員会の委員改選が行われ、この度新たな6名で広報誌作成に取り組むことになりました。

町民の皆さんに分かりやすい、議会に興味を持っただけの広報誌となるよう一致団結して努めてまいりますので、応援のほどよろしくお願いたします。

(西野 朋宏)



令和8年 9月定例会

※赤字はTV中継あり
※会議日程は変更になる場合があります

日-SUN-	月-MON-	火-TUE-	水-WED-	木-THU-	金-FRI-	土-SAT-
8/30	31	9/1 10:00 本会議 (初日)	2	3 9:00 予算決算	4 9:00 予算決算	5
6	7 9:00 予算決算	8 9:00 総務産業	9 9:00 厚生文教	10 9:00 人口減少	11 9:00 原子力 13:30 広報	12
13	14 9:00 本会議 一般質問	15 9:00 本会議 一般質問	16	17 13:30 本会議 (最終日)	18	19

議会事務局 事務局職員の紹介

事務局長 千坂 浩一郎

この4月の人事異動により、議会事務局長として着任いたしました。人口減少をはじめ地域課題の複雑化が進む中、議会に対する期待は益々、大きくなっています。こうした中すでに当議会では、議員定数の削減や議員報酬の増額など議会機能の強化に向けた改革が進められています。

事務局としては、分かりやすい情報発信と双方向コミュニケーション強化に向けた議員活動をバックアップしていきますので、よろしくお願いいたします。

ひとやすみ

高浜町の方言 ～動作ことば編～

高浜町では、動きや行動を表す方言が会話でよく使われています。普段何気なく使っているそのことば、実は高浜町ならではの方言かもしれません。意味とあわせてご紹介します。

いっぷく → 休憩	ゆすぐ → すすぐ
おっちゃん → 座る	たく → 煮る
しかえる → 交換	いぬ → 帰る
ほかす → 捨てる	こうた → 買った などなど...

動作を表す「ことば」の一部をご紹介します。皆さんも日常の会話の中で、ぜひ見つけてみてください。



(西野朋宏)

次長 村松 克紀

事務局長と同じく、この度議会事務局に配属となりました村松です。

中々勝手が分からず悪戦苦闘の毎日ですが、少しでも議員の助力となり、ひいては暮らしやすい町に貢献できるよう事務局長を盛り立て邁進してまいります。

また、9月、12月、3月の定例会など議会開催の折には議会のテレビ中継を行っております。是非ご覧ください。

編集後記

厳しい暑さが続く季節となりました。夏休みに入り、地域では祭りやイベントなど、人が集う機会も増える頃ではないでしょうか。

議会だよりでは、議会での議論や町の動きを少しでも分かりやすくお伝えできるよう、委員一同で工夫しながら編集しています。

これからも皆さまに親しんでいただける紙面づくりに努めてまいります。

熱中症などには十分お気を付けいただき、元気に夏をお過ごしください。

西野朋宏